

2015-B					
拠出金・基金の 名称		国連食糧農業機関拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】国連食糧農業機関(FAO)					
【所管官庁担当局課・室名】農林水産省 大臣官房 国際部 海外投資・協力グループ					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 世界の食料安全保障の確保や、気候変動等地球的規模課題に対応するため、アフリカにおけるコメの農業統計情報整備及びフードバリューチェーン構築に係る情報分析、アジアにおけるフードバリューチェーン構築支援、世界農業遺産への取組支援、南南協力を活用した気候変動による食料安全保障問題に対処する体制の整備、生態系に配慮した持続的な漁業管理の実現や国際的な水産資源管理の強化、食品安全、動物衛生や植物防疫関連国際基準の策定への参画及び普及のための人材育成支援等を実施。					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成27年度	530,815	4,826	—	1米ドル = 110円	85
平成26年度	420,229	4,332	—	1米ドル = 97円	96
平成25年度	412,856	5,035	—	1米ドル = 82円	96
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 FAOは、世界各国の国民の栄養水準や生活水準の向上、食料・農産物の生産及び流通の改善、農村住民の生活条件の改善を通じ、世界経済の発展及び人類の飢餓からの開放を目指す国連の専門機関である。FAOは、世界の食料安全保障の確立のため、国際的な検討の場の提供、国際条約、規範等の策定・執行、世界の食料・農林水産物に関する調査分析や情報の伝達収集、開発途上国に対する技術助言、技術協力を実施しており、その意義は大きい。 我が国としては、世界の食料安全保障の確立のため、上述の分野に高い知見を有するFAOへの拠出を通じた支援を行う。					